

特別講演 1

法政大学理工学部応用情報工学科
教授 尾川浩一先生

【フォトンカウンティング形X線計測の原理とその歯科画像診断への応用】

「X線計測では、従来より、検出器に入射した光子のエネルギーを計測するという手法がとられてきた。この方法は、強度の強いX線を短時間に計測する目的では、理にかなった方法であるが、検出器に入射するX線のスペクトル情報は失われてしまう。ところが、人体を構成する様々な元素は、X線のエネルギーに応じた線減衰係数を持っているので、X線のスペクトル情報が活用できれば、新しい診断のパラダイムを作ることができる。本講演では、このようなX線の計測を可能とするフォトンカウンティング計測について述べ、同時にわれわれが開発した検出器の性能を示す。また、このような計測が歯科領域の診断にもたらす影響を、媒質の同定、骨密度変化計測、歯周病の検出などの応用例を示しながら述べる。」

特別講演 2

朝日大学歯学部口腔病態医療学講座
歯科放射線学分野
名誉教授・客員教授 藤下昌己先生

【歯科放射線の今と昔】

「1973年(昭和48年)に、恩師の瀧端孟教授が開講してまだ2年目の大阪大学歯学部歯科放射線学講座(現大阪大学大学院歯学研究科分子病態口腔科学専攻歯科放射線学教室)に入局し、1993年(平成5年)10月に朝日大学歯学部歯科放射線学講座(現朝日大学歯学部口腔病態医療学講座歯科放射線学分野)へ教授として着任し、今年3月定年退職しました。この38年間、当時はレントゲン、後にX線検査・診断と呼ばれ、今では画像検査とか画像診断と表現されるようになった分野を専門としてきました。私が入局した当時には、デンタルX線装置2台、今では全く見かけないパノレックス(2軸回転方式)、頭部撮影装置および直線式断層装置などしかなく、現像は暗室にてタンク現像でした。現在とは隔世の感があります。今回、私の経験を通してこのような歯科放射線の変貌をお話しさせていただいて、長い間お世話になりました学会と会員の皆様への退職のご挨拶とお礼させていただきたい。」

日本歯科放射線学会 第31回関西・九州合同地方会

開催日時:2011年12月10日(土) 12:30~18:20

開催場所:今池ガスビル 7階B会議室

〒464-0850 愛知県名古屋市千種区今池1-8-8

TEL:052-732-3211

担当世話人:有地 榮一郎

準備委員長:木瀬 祥貴



- 地下鉄:【東山線・桜通線】 地下鉄今池駅 10番出口直結
- JR :【JR中央本線】 千種駅より東へ徒歩約10分
- 名古屋駅からのアクセス:
【地下鉄 東山線】
藤が丘行きに乗車10分 今池駅下車
- 中部国際空港からのアクセス:
【名鉄空港線】→【地下鉄東山線】
名鉄名古屋方面行きに乗車約28分
名鉄名古屋駅下車→名古屋駅より地下鉄東山線藤が丘行きに乗車
→今池駅下車

タイムスケジュール（発表 6 分、質疑応答 2 分）

開会の辞 12:30～12:35

Session 1 12:35～13:15

座長:内藤宗孝（愛知学院大学）

1. 【CT画像濃度および形態情報に基づく歯式の自動抽出 - 全身用 MSCT と歯科用 CBCT の比較 -】

福井達真¹、勝又明敏²、松岡正登²、藤原 周¹

- 朝日大学歯学部口腔機能修復学講座歯科補綴学分野
- 朝日大学歯学部口腔病態学講座歯科放射線学分野

2. 【インプラント診療においてどのように CT 画像と患者の口腔内とリンクさせるか 術前検査の工夫】

米津康一^{1,2}、田畑 修²、三輪邦弘²、香川豊宏²

白石朋子²、湯浅賢治²

- 医療法人メディカル・ライフクオリティ
- 福岡歯科大学診断・全身管理学講座画像診断学分野

3. 【DICOM viewer OsiriX を利用した臨床実習教材の作製】

河津俊幸¹、岡村和俊²、吉浦一紀²

- 九州大学病院 口腔画像診断科
- 九州大学大学院歯学研究院口腔画像情報科学分野

4. 【2種類 (CCD と CR) のデジタル方式における歯科矯正セファログラムの違い】

前田直樹、吉田みどり、細木秀彦、誉田栄一

徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
歯科放射線学分野

5. 【ビデオ嚥下造影検査試料の画像濃度-マイクロCT画像と透視画像の比較-】

飯田幸弘、脇阪孝、松岡正登、清水一郎、勝又明敏

朝日大学歯学部口腔病態医療学講座歯科放射線学分野

Session 2 13:15～13:39

座長:古跡孝和（大阪歯科大学）

6. 【下顎枝に発生した悪性リンパ腫の一例】

岡畑諒子¹、島本博彰¹、大内亜由美¹、丸谷佳右¹

富田世紀¹、柿本直也¹、中谷温紀¹、岸野万伸²

村上秀明¹、古川惣平¹

- 大阪大学大学院歯学研究科 歯科放射線学教室
- 大阪大学大学院歯学研究科 口腔病理学教室

7. 【上顎に発生した粘表皮癌の 1 例】

丸谷佳右¹、内山百夏¹、大内亜由美¹、岡畑諒子¹

隅田伊織¹、笹井正思¹、柿本直也¹、岸野万伸²

村上秀明¹、古川惣平¹

- 大阪大学大学院歯学研究科 歯科放射線学教室
- 大阪大学大学院歯学研究科 口腔病理学教室

8. 【Relationship between lamina dura, alveolar crest thickening and bisphosphonate-related osteomyelitis of the jaw】

MD Mahmud UZ Zaman¹、中元 崇²、藤田 實¹

末井 良和²、谷本 啓二¹

- 広島大学大学院 医歯薬学総合研究科
- 広島大学病院 歯科放射線科

休憩 13:39～13:55

Session 3 13:55～14:27

座長:田中達朗（九州歯科大学）

9. 【基底細胞母斑症候群の CT 画像診断】

大内亜由美¹、岡畑諒子¹、丸谷佳右¹、富田世紀¹

中谷温紀¹、岸野万伸²柿本直也¹、村上秀明¹

古川惣平¹

- 大阪大学大学院歯学研究科 歯科放射線学教室
- 大阪大学大学院歯学研究科 口腔病理学教室

10. 【口腔癌症例における頸部リンパ節超音波像の所見】

三輪邦弘、香川豊宏、白石朋子、湯浅賢治

米津康一、田畑修

福岡歯科大学 診断・全身管理学講座 画像診断学分野

11. 【両側頬間隙に存在し、軟組織濃度を呈する構造物の 1 症例】

鬼頭慎司、小田昌史、田中達朗、志岐一欣

松本(武田)忍、大塚 梢、林 祐樹、滝野正義

若杉(佐藤)奈緒、広松辰巳、森本泰宏

九州歯科大学 口腔診断学講座 画像診断学分野

12. 【膿瘍が疑われた原因不明の咬筋部病変の 1 例】

川畑 義裕¹、末永 重明¹、犬童 寛子¹、河野 一典¹

佐藤 強志¹、西原 一秀²、中村 典史²、馬嶋 秀行¹

- 鹿児島大学・医歯学総合研究科・顎顔面放射線学
- 鹿児島大学・医歯学総合研究科・口腔顎顔面外科学

Session 4 14:27～14:59

座長:柳文修（岡山大学）

13. 【FIESTA 法による動態診断時の信号強度の検討】

辻本友美、大内亜由美、岡畑諒子、丸谷佳右、片岡観精

富田世紀、島本博彰、隅田伊織、中谷温紀、内山百夏

笹井正思、柿本直也、村上秀明、古川惣平

大阪大学大学院歯学研究科歯科放射線学教室

14. 【コンパートメントモデルを使用した DCE-MRI 解析-顎顔面部の鑑別診断の試み】

北本江梨奈、筑井徹、吉浦一紀

九州大学大学院歯学研究院口腔画像情報科学分野

15. 【コンパートメントモデルを使用した DCE-MRI 解析-扁平上皮癌症例の術前治療効果判定の試み】

筑井徹、北本江梨奈、吉浦一紀

九州大学大学院歯学研究院口腔画像情報科学分野

16. 【顎顔面部の神経痛を主訴とする症例の咀嚼筋 T2 map 所見について】

西山秀昌、新国 農、林 孝文

新潟大学大学院 医歯学総合研究科 顎顔面放射線学分野

休憩 14:59～15:15

Session 5 15:15～15:47

座長:筑井徹（九州大学）

17. 【Dynamic MR sialography による口腔乾燥症の治療効果予測の試み】

田中達朗、鬼頭慎司、小田昌史、松本 忍、若杉奈緒

大塚 梢、林 祐樹、滝野正義、広松辰巳、志岐一欣

森本泰宏

九州歯科大学 口腔診断学講座 画像診断学分野

18. 【顎骨に発生した中心性歯原性線維腫 2 例の Dynamic MRI に関する検討】

原 麻里奈¹、松崎秀信²、柳文修²、久富美紀¹

畦坪輝寿¹、竹信俊彦¹、此内浩信²、浅海淳一^{1,2}

- 岡大院医歯薬学 歯科放射線学分野
- 岡大病院 歯科放射線・口腔診断科

19. 【培養細胞を用いた ADC 値の成因に関する in vitro 研究】

芦田 昌和¹、松崎 秀信¹、片嶋和典²、原 麻里奈²

柳 文修¹、藤田麻里子²、村上 純¹、浅海 淳一^{1,2}

- 岡大病院 歯科放射線・口腔診断科
- 岡大院医歯薬学 歯科放射線学分野

20. 【頸部嚢胞性病変・膿瘍の ADC】

中村 卓、市川陽子、角 美佐、柴田 智、高木幸則

長崎大学・大学院・頭頸部放射線学分野

Session 6 15:47～16:27

座長:柿本直也（大阪大学）

21. 【細胞ストレス応答における g-taxilin の関与】

佛坂由可、片山郁夫、中村 卓

長崎大学・院・頭頸部放射線学分野

22. 【cPLA2 コンディショナル・ノックアウトマウスの作成】

中村 卓、田代茂樹

長崎大学・大学院・頭頸部放射線学分野

23.【当科において「ECLIPSE®」で放射線治療計画を立案した頭頸部悪性腫瘍症例について】

東海林 理、泉澤 充、佐藤 仁、高橋徳明、星野正行

齋藤圭輔、小豆嶋正典

岩手医科大学歯学部総合歯科学講座歯科放射線学分野

24. 【口腔癌の頸部転移に対する術後放射線治療の成績】

片岡観精、辻本友美、中谷温紀、内山百夏、柿本直也

村上秀明、古川惣平

大阪大学大学院歯学研究科歯科放射線学教室

25. 【低線量率連続組織内照射で治療した舌癌患者の長期経過観察例;29 年】

秋山広徳、蒲生祥子、中島有佳子、四井資隆、古跡孝和

清水谷公成

大阪歯科大学 歯科放射線学講座

休憩 16:27～16:45

特別講演 1 16:45～17:30

座長:勝又明敏（朝日大学）

【フォトンカウンティング形X線計測の原理とその歯科画像診断への応用】

法政大学理工学部応用情報工学科

教授 尾川浩一先生

休憩 17:30～17:40

特別講演 2 17:40～18:15

座長:有地榮一郎（愛知学院大学）

【歯科放射線の今と昔】

朝日大学歯学部口腔病態医療学講座

歯科放射線学分野

名誉教授・客員教授 藤下昌己先生

閉会の辞 18:15～18:20

☆懇親会 18:30～

学会終了後、学会場の施設内(8 階)にある「和菜 SALOON ガス燈」にて行います。こちらのほうにもご参加のほど、よろしくご願ひ致します。参加頂ける先生は、当日学会が終了しましたら、係りの案内に従って移動してください。